

校等の教職員 34名

- ③ 研修内容
- 効果的な野外活動種目とプログラミング
  - 野外活動の実技研修
  - 利用団体間のプログラム調整
  - 施設の利用のし方と実地踏査
  - 研究協議
- (2) 少年団体宿泊指導者研修会
- ① 目的
- 少年団体が当所で行う集団宿泊生活や諸活動の充実を図るため、プログラミングや実技研修を行い、指導者としての資質の向上を期す。
- ② 期日・対象及び参加者数
- 昭和63年6月4日(土)～5日(日)
  - 当所を利用する、または利用予定の少年団体等の指導者及び社会教育担当者 14名
- ③ 研修内容
- 施設の利用のし方
  - 効果的なプログラミング
  - 野外活動の実技研修
  - 各活動の実地踏査
- (3) 野外活動実技指導者研修会
- ① 目的
- 青少年教育に携わる指導者を対象に、野外活動の技術や指導力の向上を図るため、理論・実習についての研修を行い、指導者としての資質の向上を期す。

## 2 自然と親しむ親子のつどい

### (1) 親子キャンプのつどい

- ① 目的
- 親子でキャンプを楽しむことにより、親子のふれあいを深め、他家族との親睦を図る。
- ② 期日・対象及び参加者数
- 昭和63年7月23日(土)～24日(日)
  - 県内の小・中学生とその親、または、親子グループ 49名

- ③ 研修内容
- テント設営と野外炊飯
  - キャンプファイヤー
  - 野外活動、他

### (2) 親子白銀のつどい

- ① 目的
- 親子でスキーを楽しむことを通じ、親子のふれあいを深めるとともに、他家族との交流を図り、よりよい人間関係を育てる。
- ② 期日・対象及び参加者数
- 平成元年1月21日(土)～22日(日)
  - 県内の小・中学生とその親、または、親子グループ 60名
- ③ 研修内容
- 初歩的なスキー実技  
(今回は、雪不足のため、野外活動「にわか探険隊」を実施。)
  - 室内ゲーム
  - もちつき
  - キャンドルファイヤー

## 3 自然にきたえる少年のつどい

### (1) 自然にいとむ少年のつどい

- ① 目的
- 自然の中での原始生活体験を通し、たくましい心と体を培うとともに、少年たちの冒険心と豊かな夢を育てる。
- ② 期日・対象及び参加者数
- 昭和63年8月4日(木)～7日(日)
  - 県内の小学生(5年以上)・中学生 81名
- ③ 研修内容
- 丸太と草屋根の住みかづくりと野営
  - 魚つかみ、川遊び、炊飯
  - キャンプファイヤー
  - ナイトハイク、その他

### (2) 少年スキー教室

- ① 目的
- スキーの実技を通して、きびしい会津の冬を体験させ寒さに負けないうまくましい身体をきたえる。
- ② 期日・対象及び参加者数
- 平成元年2月18日(土)～19日(日) 中止  
(雪不足のため、スキー活動が不可能となり、開催を取りやめた。)